



# 温故知新

松柏中学校アーカイブ通信 第19号 2024年10月1日発行

きらめきタイム「アーカイブコース」責任者：山村 好克  
(タイトルの背景は旧校舎)

## 特集：松柏中の運動会の歴史

松柏中最後の運動会も無事終了しました。家族や地域の方々、そして卒業生が熱い声援を送り、競技や「てやてやウェーブ」にも参加し、文字どおり「地域の学校の運動会」を再確認して幕を閉じました。ありがとうございました。今回、この通信では2回にわたって運動会を特集し、歴史をひもといていきます。

右の写真は今年の競技「タイヤ奪い」です。激しい戦いの様子が伝わってきます。競技開始前のアナウンスを紹介します。「ここ数年、あまりに危険であるという理由で、封印されていた種目ですが、女子生徒の熱い要望により、今年限りの復活を遂げました。」競技復活に際して、安全面で配慮したのは次の事項です。  
○選手は軍手着用 ○下の体操服は冬用の長ズボンを着用 ○各タイヤに必ず大人が審判に付く ○おしりを付いたり、足が浮いた場合は審判が制止する等です。



保護者や大人世代の皆様、いかがですか？懐かしいですね。確かに競技中や練習中にけがをする危険性が叫ばれ、近年では実施しなくなった運動会の種目がありますが、かつての松柏中学校の運動会ではどんな種目を実施していたのでしょうか。この運動会の種目の変遷については、「きらめきタイム」アーカイブコースの2年生男子がテーマにして現在整理をしています。文化祭ではその調査結果を模造紙で発表する予定です。

### その1：組体操



女子がダンスなら、男子は組体操です。左の写真は上が1996年の「三重の塔」で、下が1977年の「三重の塔」です。下の写真では、「創立30周年記念運動会」と書かれた懸垂幕を一番上の生徒が掲げています。



右上の写真は2000年に行われた「ピラミッド」です。一段ずつ積み上げていく過程では、観客は祈るような思いで見守りました。4段が積み上がると、笛の合図で目を左右に動かします。そして一気にピラミッドが崩れ、上の生徒が一瞬、宙に浮く状態になります。

他にも「扇」「サボテン」「赤トンボ」（これは昆虫のトンボでもあるし、複葉飛行機の「赤トンボ」から命名された可能性もあり）、「帆掛け船」といった技がありました。

### その2：棒倒し



右の写真は1995年のものです。棒倒しです。棒の先に相手側の色のハチマキが結ばれています。棒を守るメンバーと、相手の棒を攻め、ハチマキを奪うメンバーとに分かれ、作戦を立てました。



### その3

残りは左の2枚です。1977年の騎馬戦と、1960年の、これはタイヤ奪いのようなものをしている写真です。「昔は良かった」かどうかでは評価が難しい時代になりましたが、懐かしいと感じる方は多いはず。次号は運動会の仮装の歴史を伝えます。

